

株式会社オガワエコノス本山工場（広島県）

認定事業者名：株式会社オガワエコノス

活動を行うようになったきっかけ

1981年に広島県府中市に「リサイクルセンター（現：本山工場）」が設立された当初から、工場見学の受入れを行ってきました。2005年からは、地元府中市で、中学生の職場体験活動「キャリアスタートウィーク」が始まり協力していました。

10年ほど前から、工場見学に来られた中学校・高校の先生から体験実習をさせてほしいという依頼があり、個別に依頼を受けて現場で対応を行っていましたが、2015年、広島県から「体験の機会の場」の認定をいただいてからは、見学や体験に対する社内体制を充実させて現在に至っています。

活動として行っていること

家電製品をリサイクルするための解体現場で、パソコンの解体と部品分別を体験していただきます。合わせて、家庭や工場から排出された廃棄物のリサイクル処理を行っている工場内の見学を行っています。最後に振り返りとして、研修室で質疑応答を行い、気づきの共有を行っています。



参加者の安全確保について

1グループが概ね25名以内になるようにグループに分かれて、見学や体験を行い、それぞれのグループに安全担当が同行して見学者の安全を確保しています。また、解体の際は、保護具を支給し、マンツーマンでの体験実習を行っています。



体験の機会の場への参加の状況について

概ね小学校高学年以上の生徒、大人を対象としており、2017年度は397名の方が参加しました。

〔参加した方の声〕

- 体験することで、リサイクルには人の手やエネルギーがたくさん掛かっていることを実感できた。
- 自分たちの生活の中で、ごみの減量や分別の意識が高まり、気づきが多くあった。

地域や国、世代を超えた交流について

JICA プロジェクトで、インドネシア・ボゴール市の一般廃棄物処理改善プロジェクトに参画した際、インドネシアから作業員が当社の工場を活用して、選別の作業効率向上のカイゼン活動を行った実績があります。

環境教育としての効果について

子どもたちの環境教育という側面では、実際に体験したり見学したりすることは、教室での授業に比べて格段に印象に残ります。また、その時に得た気づきを共有することで共通理解ができて、行動に結びつくと考えられます。

具体的には、学校での環境活動や地域や保護者の方に向けた発表会など、自分たちが感じた事を自分たちの言葉で発表するというアウトプットにつながりやすく、環境教育としての効果は高いと思います。

大人に対しては、見学を通して、ごみのリサイクルには人手やエネルギーが掛かる事を感じていただき、ごみの減量や分別など、ライフスタイルの見直し（行動変化）につながっています。



終わりに

当社では、間近でごみ処理・選別現場を見ていただくことができます。また、社員と一緒にリサイクルに向けた体験実習を行うことができます。ぜひ、お気軽にお問い合わせください。

所在地・申込み方法

所在地 広島県府中市本山町 530-85

申込方法 当社ホームページ、又はお電話により予約を受け付けています。

<http://www.o-econos.com/koujyoukengaku/index.html>

1名から、見学を受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください。